

補足資料

アフターコロナに向けた産業振興施策の方向性について（案）

今年度の取組

【1】成長分野の競争力強化と中核企業の創出・育成

- 輸送機関連産業における開発段階から量産受注までの支援
 - ・ 新型コロナウイルス感染症の拡大による国内サプライチェーン分散化の流れを捉え、県内企業への将来的な量産受注に繋がる開発試作の取組を支援

- 県内企業の医療・福祉分野への参入促進と医療物資等の生産強化
 - ・ 医療・福祉現場等で必要な医療物資について、県内ものづくり企業の開発・生産への支援や、医療機関等とのマッチングを行い、地域内での供給体制を強化
 - ・ 感染症検査機器等に高い競争力を有する県内企業の増産や新製品開発への支援
 - ・ ウィズコロナに対応した新たなヘルスケアビジネスの創出

- ネットワーク環境の整備等と非接触型対応商品開発の促進
 - ・ 幅広い業種の県内企業が実施するテレワークや Web 会議等の環境整備を支援することにより、非対面型ビジネスモデルへの転換を促進
 - ・ 情報サービス関連企業における非接触型の新たな商品開発を促進

- アフターコロナも見据えた新製品の開発等への支援と企業間連携の促進
 - ・ アフターコロナも見据えた新たな製品・サービスの開発やそれに伴う人材の確保、新たな販路の開拓などを支援
 - ・ 企業連携による新規受注獲得などの取組を促進

- M&A 等による企業規模の拡大や経営の多角化等への支援
 - ・ サプライチェーン毀損等の非常事態への対応力を強化するため、M&A 等により企業規模の拡大や経営の多角化等を図る中小企業者を支援

【2】中小企業・小規模企業者の活性化と生産性向上

- 無利子・無保証の制度融資による資金繰り支援の継続
 - ・ 感染拡大により売上が減少し、経営が困難になっている中小企業者に対する資金繰りを支援

- 社会経済環境の変化に対応した商業・サービス業社の業態転換等への取組支援
 - ・ 新型コロナの影響下における消費者ニーズの変化や新しい生活様式に対応した商業・サービス業者の業態転換、新分野進出、新商品開発等の取組を支援

- オンラインを活用した商談等による販路開拓支援
 - ・ オンラインによる企業相談支援体制の構築
 - ・ オンラインによる企業の商談マッチングの実施など新たな販路開拓の支援

【3】国内外の成長市場の取り込みと投資の促進

- 海外ECサイト等を活用した商取引やオンライン商談会による海外展開の支援
 - ・ 各国との出入国制限措置が継続されるため、非対面、遠隔で海外取引が可能な海外電子商取引等を促進
- サプライチェーンの再構築・強化のための投資環境整備
 - ・ サプライチェーン強靱化のため、海外から県内への生産拠点整備や海外から調達していた部品等の内製化を行う企業に対し、企業立地補助金の補助率を加算
- 首都圏企業を呼び込むためのテレワーク・サテライトオフィス等の県内拠点整備
 - ・ 最新のWi-Fi環境を県内のサテライトオフィスに整備することで、首都圏を始めとする県外企業の利用を促進

【4】産業人材の確保・育成と働きやすい環境の整備

- 県内企業が首都圏大企業等の人材を副業・兼業により活用する取組を支援
 - ・ 新事業への挑戦や積極的な販路の開拓など「攻めの経営」に取り組むに当たり、首都圏の大企業等で活躍する人材を副業・兼業により獲得する前段として、お試し雇用する取組に支援
- ICTを活用した就職活動等に対する県内企業の対応力の強化
 - ・ 人材の確保にあたってオンライン面接やWeb説明会など、接触を伴わない新たな採用手法に対する県内企業への支援

令和3年度以降の施策の方向性

【1】企業の分散再配置に対応する県内拠点化推進

- 高速通信環境を有するコワーキングスペースなどを活用したオフィスワーカーの誘致
- Web会議やリモートワークなど新しい働き方や、オフィス機能の分散に向けた取組に対応したサテライトオフィスなどを活用した企業誘致
- 生産拠点の国内回帰や多元化に対応した企業間連携によるサプライチェーンの構築

【2】経営基盤の強化

- 協業化・グループ化の推進
- 非対面式などマッチング手段の多様化等による事業承継支援

【3】新たなビジネスモデルの開発・普及

- 遠隔診療システムなどICTを活用した医療機器・システムの開発
- ローカル5G等の導入による生産性の向上
- 感染拡大等の影響による新たな社会ニーズや地域課題の解決に向けた研究開発の支援

【4】エネルギー

- 再生可能エネルギーの導入支援